

* 取 り 扱 い 説 明 書 (磁 石)

磁石の使用前には、必ずこの取り扱い説明書をよく読んでからご使用下さい。



警 告

- ・心臓ペースメーカー等電子医療機器を装着した人、及びその他の電子医療機器へ磁石を近づけることは大変危険です。医療機器の正常な作動を損ない、人命にかかわる恐れがあります。
- ・磁石を飲み込まないように注意してください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師にご相談ください。
- ・お客様の手の届く所には磁石を置かないで下さい。



注 意

設 計

- ・磁石は一般に加熱することにより、磁力が低下（減磁）します。特性表をご参照頂き、組立時または使用時に温度が上がりすぎないようにご注意ください。詳しくはお問い合わせください。
- ・フェライト磁石等、材質によっては低温度で減磁するものもあります。ご使用になる温度での材質特性を特性表で必ずご確認をお願い致します。詳しくはお問い合わせください。
- ・腐食性ガス雰囲気、導電性の高い環境（電解質を含む水中等）、水素雰囲気中、酸、アルカリ中、有機溶剤中等での使用、保管は避けて下さい。磁石の腐食や、特性劣化、強度劣化を引き起こします。詳しくはお問い合わせください。
- ・磁石は硬く、脆い性質を有しています。振動、衝撃が加わる用途に使用される場合、割れや脱落の恐れがあります。このような用途にご使用の場合、磁石が割れても脱落しないよう設計に留意下さい。
- ・圧入等の加工をする際は、加工条件により、磁石や相手材が割れる恐れがあります。設計条件は十分に留意して下さい。

組 立 ・ 取 り 扱 い

- ・着磁された磁石は非常に強い吸引力がありますので、取り扱いには十分にご注意下さい。磁石と磁石、あるいは磁石と鉄片、ナイフ、はさみ等磁性体との間で手・指等が挟まれ、思わぬ怪我をすることがあります。また吸引力による強い衝撃で、磁石が割れて飛散し、かけらが目に入る危険性が有ります。
- ・磁石のシャープエッジにはご注意ください。手指等の怪我をすることがあります。
- ・着磁された磁石の使用環境にはご留意下さい。鉄粉、磁石のかけら等のゴミを吸着してしまいます。

保 管

- ・磁石は落下による衝撃等が加わることのないような場所に保管して下さい。衝撃によりカケ、割れが発生することがあります。
- ・磁石は雨水がかかったり多湿の環境下、製品に結露が生じるような条件下での保管は避けて下さい。磁石の表面状態、物理特性、磁気特性が変化することがあります。

そ の 他

- ・磁石をフロッピーディスク、磁気カード、磁気テープ、プリペイドカード、乗車券、ブラウン管等に近づけないようにして下さい。磁石を磁気記録媒体に近づけると、記録が破壊することがあります。
- ・磁石を携帯電話や時計、電子機器に近づけないで下さい。計器、制御回路に影響し、故障や事故の原因となります。
- ・金属に敏感に反応するアレルギー体質の方は、磁石に触れると皮膚が荒れたり、赤くなったりする場合があります。このような症状があらわれた場合には、磁石には触れないで下さい。
- ・磁石をなめたり、磁石に触れた液体類は、絶対に飲まないで下さい。